

2025/3/16 山頂まであとわずか：ホロホロ山（1322m）四季彩

L:F木、A-L:SW田、MZ江、U田、OI川、B-L:SK井、YE樫、SS山、SG田、OO田、10名

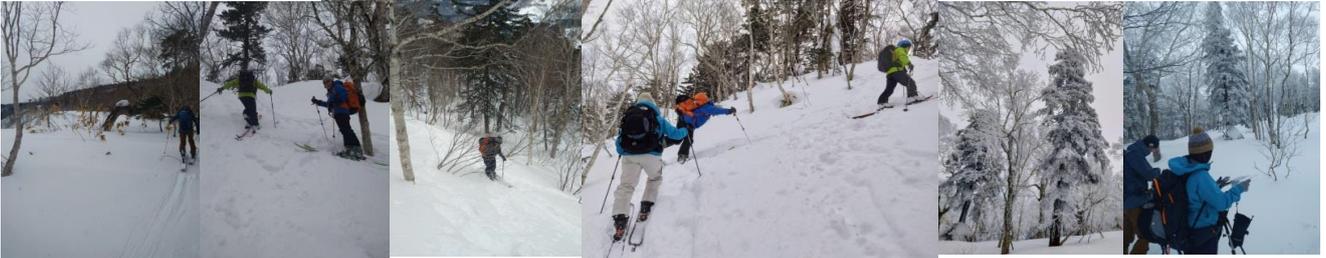
天候:風:曇り時々小雪のち晴れ、風穏やか、気温:-5℃位

7:30 伊達出発→8:15 三階の滝見学→9:10 四季彩トンネルP→9:48 出発 →10:45 c820急登終える
→12:20 ハイマツ原スキーデポ→12:45 C1250最高点 →昼食→13:25 下山開始→14:15 P着
登り 3時間 距離 7.6Km 標高差 628m

今シーズンは小雪な上に雪解けも早く3月上旬には春スキーの様相となり、年ごとにスキーシーズンが短くなってきたような、、、しかしこの週の初めに春のドカ雪が降りゲレンデも山の雪も復活、雪の神様はありがとう。過去数回チャレンジして山頂拝めずハイマツ原で撤退していたホロホロ山、今回こそ山頂へ。結果はいかに？



三階の滝見学ついでに甘露法水を一口、延命長寿女人安産子孫繁栄にご利益あるそう。ゲート一番乗り駐車場ゲット。トンネルの向うは白老三山



始めはなだらか、雪少なめ笹でている。30分歩いてC800の急登、キックターン連打「雪が硬くてスキーが刺さらない」この日一番の難所を超える



高度が上がると様相一変、樹氷登場、樹林帯を抜けると低いダケカンバとハイマツの平原。びっしりと樹氷、満開の桜のよう、背後に支笏湖恵庭岳お目見え



スキーデポ、ツボ足で進む、ハイマツ帯埋まりまくり、雪原を進むU田女史



山頂までもう一息のところまで行けました。帰りの滑りも雪よく大満足の一日でした。来年は山頂へ？

OO田記 写真協力U田氏